

佐賀事業部 施設事業所一覧



真心の園ニュースレター



まごころが通い合う福祉・医療・教育を実践する  
まごころグループ



社会福祉法人 椎原寿恵会

〒841-0072 鳥栖市村田町1250番地1  
TEL0942-82-2405 FAX0942-83-9239

<https://magokoro.or.jp>

新春号

令和3年1月発行

社会福祉法人 椎原寿恵会



新しい年を迎えて

新しい一年の幕開けにあたり、皆様に新年のご挨拶を申し上げます。  
 昨年は、世界中が新型コロナに翻弄され、日本も国としての姿勢、国民のチームワークが問われた一年でした。当法人の医療介護の現場でも何もかもが初めての出来事でしたが、職員が一丸となって感染防止に努め、大過なく新年を迎えられましたことは、本当に有り難く、職員の皆様に心から敬意と感謝を申し上げます。

今年は丑年ですが、昨年以上に、忍耐強さ、我慢強さが求められる気がします。現場の人手不足や感染症対策を、智恵と行動力で乗り切っていくにはなりません。ワクチンによる新型コロナ終息が一日も早く訪れることを願いつつ、私たちにとって最も大事な、人を思いやる優しい気持ちを忘れずに、毎日明るく元気に過ごして参りましょう。



椎原寿恵会と職員にとって充実した一年となり、未来へ向かって進む礎となる年にしたいものです。  
 皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたします。

社会福祉法人椎原寿恵会  
 理事長 中川原 三和子



新年 あけましておめでとうございます。  
 昨年は、一年を通じて新型コロナ一色で、ウィルスの感染防止に向け日常業務に加えて、きめ細やかな対応をしていただきありがとうございました。こうして新年を迎えることができますのも皆様の日頃の努力の賜物と感謝申し上げます。

さて 少子高齢化による生産人口の減少に加え、新型コロナの影響による一部民間企業のリストラと近年類を見ない構造変化が起きており、本年も試練の船出となりそうです。みんなが経験していない局面に遭遇し、ひとり一人が知恵を出し合って最適な方法を決定していくコミュニケーションの機会になると同時に自分自身の頭の体操になると思います。コロナをマイナスイメージでとらえずに業務の振り返りのチャンスと考えプラス思考で望めば、



新たな局面が見えてくるのではないのでしょうか。  
 「精神一到何事か成らざらん」です。  
 みんながプラス思考で、明るい一年を迎えることを祈念いたします。

社会福祉法人椎原寿恵会  
 副理事長 久保 健太



基本理念 豊かなまごころを通じて喜びのある人生を願います。

- 共生** 住み慣れた地域で親しい人に囲まれて、社会連帯の中で心豊かに生きましょう。
- 奉仕** 社会は一人のために一人は社会のために力を尽くし、喜びや悲しみを分かち合ひましょう。
- 拓生** どなたにとってもかけがえのない人生です。いつもその人らしい輝きを放ちながら、一生をきずいていきましょう。



特別養護老人ホーム真心の園・真心の園ショートステイ



**施設長 梅木 康一**  
 昨年は新型コロナウイルスの蔓延により、これまで想像もしなかった出来事が次々と起こり、改めて感染症の脅威を感じた1年でした。しかし、新型コロナウイルス流行に伴い、社会の仕組みも一気に変化していきました。新しい生活様式が求められる中で、その動きは更に加速するでしょう。真心の園職員一丸となってこの難局を乗り切り、素晴らしい1年になるようみんなで頑張っていきたいと思います！



**介護課 課長 中島 明子**  
 明けましておめでとうございます。  
 今年もご入居者様に穏やかに楽しく生活して頂けるよう、全職員が笑顔で真心を込めた立ち居振る舞いをしていきたいと思います。



**介護課 課長補佐 石丸 教光**  
 入所支援係として、主に新しくご入居を希望される方へ、施設の紹介や相談を行っています。現在病院を退院した後の生活の場としての相談が多くなっております。今後も、病院との結びつきを強くし、ご入居者様が困る事の無い様、真心込めた対応をしていきます。

施設概要

- 用途** 特別養護老人ホーム、地域包括支援センター、ショートステイ、デイサービス、訪問看護、ホームヘルパー
- 所在地** 〒841-0072 佐賀県鳥栖市村田町1250番地1
- 創設** 昭和44年鳥栖市平田町に開設、平成25年完全ユニット型特養として村田町に新築移転
- 敷地面積** 14,256.12㎡
- 延床面積** 8,663.62㎡
- 構造** 鉄筋コンクリート造、鉄骨造、2階建て
- 居住人数** 150名(ショートステイ11名を含む)
- 居室** ユニット型個室…トイレ、洗面台各居室完備
- 入浴室** 入所者様の状態にあわせた3タイプの浴室(機械浴・中間浴・個浴)





### 旭の家



旭の家 2F

係長(フロアリーダー)  
**山川 美保子**

昨年は、面会の制限等にご協力いただきありがとうございました。今年も、入居者の方々に笑顔で過ごしていただけるよう取り組んでいきます。ご不明な点があれば、お気軽にお声かけください。今年もよろしくお祈りします。

### 吉野の家



吉野の家 2F

フロアリーダー  
**中山 雅之**

私たちのフロアは、過ごしやすい雰囲気作りを大切にしており、入居者様一人一人に寄り添い、安心して生活していただけるよう、心のこもった援助に努めてまいります。



### 脊振の家



脊振の家 1F

係長(フロアリーダー)  
**稲吉 由美子**

昨年は、コロナ禍により面会中止など入居者様、ご家族様にはご理解・ご協力いただきありがとうございました。今年も脊振1階は、「笑顔・真心・丁寧さ」を念頭におき、入居者様にとって光多き一年、穏やかな気持ちで過ごしていただけるよう努めてまいります。



脊振の家 2F

フロアリーダー  
**下川 順子**

新型コロナウイルスの感染の関係でご迷惑とご心配をおかけしております。職員一同、感染予防を徹底し、日々、入居者様が安心して暮らせる様、サポートしていきたいと思っております。本年度もよろしくお祈り致します。

### 麓の家



麓の家 1F

ユニットリーダー  
**広尾 真知子**

昨年はコロナ禍で入居者の皆様・職員ともに様々な制限の中で過ごさなければいけませんでした。今年もこの状況がいつまで続くかはわかりませんが、入居者の皆様が笑顔で元気に過ごせるよう努めてまいります。



麓の家 2F

係長(フロアリーダー)  
**堀江 真紀**

コロナ禍の中で面会やドライブなど外出等もままならない状態ではありますが、麓2階では、できる限り四季の移ろいを感じて頂けるような行事を中心に入居者の皆様に共に楽しんで喜んでいただけるよう職員一同支援に努めてまいります。

### ショートステイ



フロアリーダー

**横尾 知宏**

昨年は、私を含め異動による職員の転入、転出が続きました。また、定床化枠の利用も始まったことで、制度の理解と業務の構築、職員同士の連携、協力体制を深めていく必要性を強く感じる一年でした。今年も、各部署及び、職員同士の連携を深めていくと共に、施設入居者、ショートステイ利用者どちらの方にも満足したサービスが提供できるように努めていきたいと思っております。

### 訪問入浴サービス



係長

**浅田 美保**

自宅での入浴が困難であり、外出困難な方には直接専用の浴槽を持参し、ご自宅の部屋で浴槽を組み立て入浴していただくサービスです。横になった状態で入浴して頂けるので寝たきりの方でも安心してご利用頂けます。今後も在宅介護の手助けが出来るように看護師・介護員と連携して安心して入浴頂けるように頑張っていきます。



### デイサービス



主任

**久米 綾子**

当事業所では、安心・安全に在宅生活を送れるよう、自立支援に繋がるようサービスの提供を心掛け、理学・作業療法士の専門的な分野からご利用者の生活課題や目標に沿った運動を実施し、ADL・身体機能の維持・向上に努めています。また、日々のレク活動では、各利用者の好みも取り入れ活動・参加への意欲の向上につながるよう取り組んでいきます。



### ホームヘルパーステーション



主任

**高田 福栄**

真心の園ホームヘルパーステーションは、12名で活動しています。利用者のご自宅に訪問し、利用者の自立に向けた介護を行っています。訪問介護の内容は10人いれば10通り。苦勞も多いですが訪問先での「ありがとう」がやりがいに繋がっています。私も今年が年女！佐賀牛のように人気があって、評判が良く知名度の高いヘルパーステーション作りに努めたいと思っております。今年も皆でチーム一丸となって笑顔で訪問が出来るよう、頑張っていきます。



栄養課



主任  
平川 真由美

行事食、おやつバイキングを取り入れ、入所者、利用者様の皆様に食事を通して季節を感じてもらい、楽しみ、喜びにつなげていけるように、心を込めて食事を作って行きたいと思ひます。

医務課



主任  
朝長 大二

昨年4月より新体制になり医務課一丸となって頑張っています。利用者さんが安全・安心に生活ができるように日々の健康管理と早めの対応に努め医務・介護・栄養と連携していきたいと思ひます。

地域包括支援センター



保健師  
浦 恵己香

昨年は新型コロナウイルスへの対応で右往左往しながらも、職員同士で協力し、笑顔で業務を行うことができました。今年一年も各々の専門性を活かしながら、ひとつの「チーム」として日々の業務を行っていきたく思ひます。

総務課



係長  
榎藤 久美子

総務課の新年の抱負は「当意即妙」を念頭に日々の業務に励んでいきます。感染症対策等で受付業務が日々変わっています。変化にも対応しつつ、真心の園の顔として入居者、そのご家族に「真心の園に入居してよかった」と思われるよう、より良い対応を心がけます。職員の方にも「働きやすい職場」と思えるよう環境の向上に努めていきます。

経営企画部



新部署紹介

部長  
羽立 隆寛

昨年4月に、経営の健全化、適切な財産管理、行政や学校関係も含めた地域連携等を強化するとともに、人材確保のためにも幅広く法人の活動を発信する広報関係を強化するために設置されました。やや高齢化していますが、まごころが通い合うメンバーです。皆さん、今年もよろしくお願ひします。

訪問看護ステーション



新採職員紹介

黒田 八重子

昨年秋、病院勤務を定年退職し訪問看護ステーションに勤務させていただくことになりました。看護師として、自分の経験を活かせるかもしれないと思ひで飛び込みましたが、病院とは違った環境に戸惑いと新鮮さを感じています。住み慣れた環境で安心して暮らしていただくための支援が、私にも出来るようになりたいと思ひます。

TOPICS

令和2年の  
出来事

TOPIC01

住宅有料老人ホーム  
「グランドハウスまごころ」開設

令和2年4月1日自立者・要支援・軽介護者を対象とした住宅型有料老人ホームがオープンしました。緑に囲まれた自然豊かな環境の中に個室26部屋、夫婦部屋対応2部屋があり、専門職員を24時間配置し安心のくつろぎ生活時間を過ごすことができます。



TOPIC02

新型コロナ禍の取り組み  
【オンライン面会】

特別養護老人ホーム真心の園では、新型コロナ感染拡大で入所者との面会が禁止となったため、オンラインでの家族との面会を行っています。PCやスマホでお互いをつなぎ、元気な様子を確認しながら楽しいひと時を過ごされています。



TOPIC03

マスコットキャラクター  
「ココロン」誕生

令和2年6月、椎原寿恵会のマスコットキャラクターが誕生しました。ココロンの名前は真心の園の「まごころ」を由来とし、頭の3枚の葉は基本理念の「共生・奉仕・拓生」を表しています。4つのバリエーションがありますので、職員の皆さんもご自由にお使いください。  
(詳しくは広報まで)

